

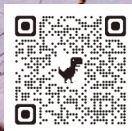
市議会だより

* 目次 Contents

主な審議内容	2
委員会レポート	2・3
議決結果	4
本会議のライブ中継開始	5
一般質問	6～11
議会日誌	12
議会の予定	12
やまばと	12

池田市議会本会議の
ライブ中継を
開始しました！

池田市議会 ライブ中継





主な審議内容

9月定例会

9月定例会は、9月4日に開会し、市長から提出された報告案件2件と議案20件、並びに人事案件1件を本会議及び委員会で審議を行い、いずれも承認可決・同意しました。

9月24日・25日の継続会では、市民の声を広く市政に反映させるため、17人の議員が一般質問を行い、9月定例会を閉会しました。

なお、令和5年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算議案8件については、議会閉会中の常任委員会に審査付託しました。

令和6年度下半期の学校給食費無償等を含む一般会計補正予算を可決

今回、提出された一般会計補正予算では、令和6年度下半期の市立小・中学校給食費無償化に係る予算提案がありました。

審査付託された文教病院委員会では「どのような判断で今回の提案に至ったのか」との質疑に対し、「厳しい財政状況ではあるが、財源確保が一定できたことや、物価高騰が続く中、子育て世帯の負担軽減につながる学校給食費無償化は、大変意義があるものと考え、下半期も継続実施することを決断した」との答弁がありました。また、個人市民税に係る

当初課税業務の担当職員の時間外労働の削減を主眼に2月から4月までの3か月間、主に定型的な業務を民間委託し、職員が専門性の高い業務に集中できる環境を整えるための予算提案もありました。

審議の中では「市民の税情報は個人情報であり、当該業務は守秘義務が課されている市職員が行うべきである」などの反対意見が出されましたが、「委託先の候補には他市で実績があり、問題が生じていない事業者を選定することなどから、一定の安全性は確保できるものとする」との賛成意見が出され、結局、賛成多数で可決しました。

総務委員会

各種証明書等のコンビニ交付に係る手数料の引下げの意図は《印鑑条例及び手数料条例の一部改正》

● 今回の提案は、コンビニエンスストア等に設置された多機能端末機による印鑑登録証明書など、各種証明書等の交付、いわゆるコンビニ交付に係るサービスの利用を促進すべく、当該交付に係る手数料の額をそれぞれ100円引き下げるため、関係条例の一部を改正するものである。

コンビニ交付にはマイナンバーカードが必要とのことだが、マイナンバーカードの取得は任意である。

市役所窓口とコンビニ等での交付手数料に差を設けることは、マイナンバーカードを持たない、または持ちたくない市民のほか、持っていて高齢者や障がい者など、端末機の利用が困難な市民に対する差別につながるのではないかと懸念が示された。

また、コンビニ交付に係る手数料を引

き下げるのであれば、市役所窓口での手数料も引き下げるべきであると考えられ、見解を問う。

● 交付手数料に差を設ける理由は、マイナンバーカードを所持している市民がコンビニ等で端末機を操作して各種証明書等を取得していただくことにより、市役所の窓口職員の証明書発行に係る手間が省けるためであり、不公平な取扱いだとは考えていない。

また、コンビニ交付に係る手数料の引下げを行うことにより、市民をコンビニへ誘導して市役所窓口への来庁者を縮減させ、本来市役所窓口に来庁の必要がある市民に対し、充実したサービスの提供を図るという考えから、窓口での交付手数料の引下げは考えていない。

● その他の審査議案

- ・ 市税条例の一部改正
- ・ 一般会計補正予算

文教病院委員会

留守家庭児童会の対象学年の拡大による今後の見通しは《留守家庭児童会条例等の一部改正》

問 今回の提案は、本市の留守家庭児童会について、これまで優先的に入会させることとしていた小学校等の第3学年までとする特例を令和7年4月より第4学年までに拡大するものである。

令和6年5月1日現在の本市における留守家庭児童会の登録児童数は、1,006

人とのことだが、対象学年の拡大により、想定する登録児童数について問う。

また、指導員の増員数について問う。

答 対象学年の拡大により想定する登録児童数は、1,269人である。

また、指導員については20人程度増員する必要があるため、指導員の確保を迅速に行っていきたい。

●その他の審査議案

・一般会計補正予算

厚生委員会

保健福祉総合センター内の研修室等の供用廃止に伴う市民への影響の有無及び市民への周知方法は《保健福祉総合センター条例の一部改正》

問 今回の提案は、保健福祉総合センター内の研修室や多目的室の一部の部屋及びセンター作業室の供用を廃止するものであるが、供用廃止による市民への影響の有無について問う。

また、貸室の廃止や整備内容等に関する市民への周知方法について問う。

答 今回供用を廃止する部屋がある4階部分については、これまでから貸室として

の利用率が低く、2階の研修室については、現在オープンスペースである情報コーナーを改修して、これまでと同規模の部屋を2室確保するため、特段の支障は生じないものと考えている。

また、市民への周知方法については、市ホームページや市広報誌を通じて行うことを予定している。

●その他の審査議案

・国民健康保険条例の一部改正
・介護保険事業特別会計補正予算
・後期高齢者医療事業特別会計補正予算
など

土木消防委員会

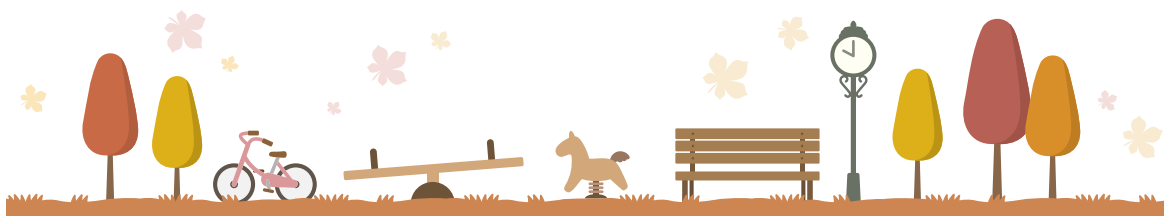
東大阪市が当該企業団との統合に至らなかった理由は《大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及び大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議》

問 今回提案のある大阪広域水道企業団との統合の協議には当初、岸和田市、八尾市、富田林市、柏原市及び高石市の5団体のほか、東大阪市も参加されていたとのことだが、最終的に東大阪市が当該企業団との統合に至らなかった理由について問う。

答 東大阪市が統合に至らなかった理由は、東大阪市議会において、将来的に府域一水道として料金を統一した場合、他市との均衡を図るために示されている水道料金よりも高くなる可能性があることや、身分移管を希望している職員の割合が低いことなどの意見が出され、統合しないと判断されたためと聞き及んでいる。

●その他の審査議案

・建築基準法施行条例等の一部改正



議決結果

提出議案等 賛成：○ 反対：× 全員異議なし：(全) 賛成多数：(多) (注)議長は採決には加わりません。	議決結果	大阪維新の会池田				池田未来の会				自由民主党				公明党			未来はくむプロジェクト			日本共産党		無所属	
		笹村有理子	三宅正起	安黒善雄	古川裕倫	沖本純子	中田正紀	守屋大道	坂上昭栄	下窄明	小林義典	浜地慎一郎	松本康二郎	多田隆一	荒木眞澄	藤本昌宏	倉田晃	名村研二郎	園部佳子	山元建	藤原美知子	西垣智	
〈 9 月定例会 〉																							
処分報告について 専決第5号 令和6年度池田市一般会計補正予算(第4号)	承認(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
令和5年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	報 告	報告案件のため、議決不要																					
池田市印鑑条例及び池田市手数料条例の一部改正について	原案可決(多)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	○
池田市市税条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
池田市保健福祉総合センター条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
池田市留守家庭児童会条例等の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
池田市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
池田市建築基準法施行条例等の一部改正について	原案可決(多)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	○
大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及び大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
池田市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
令和6年度池田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
令和6年度池田市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
令和6年度池田市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	
令和6年度池田市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(多)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	×	×	○
令和5年度池田市病院事業会計決算の認定について	継続審査	議会閉会中の常任委員会に審査付託																					
令和5年度池田市水道事業会計決算の認定について	継続審査																						
令和5年度池田市公共下水道事業会計決算の認定について	継続審査																						
令和5年度池田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査																						
令和5年度池田市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査																						
令和5年度池田市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査																						
令和5年度池田市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	継続審査																						
令和5年度池田市一般会計歳入歳出決算の認定について	継続審査																						

意見書

9月定例会においては、次の意見書を採択し、関係機関に送付しました。

2050年脱炭素実現に向けて最大限の取組を求める意見書



((●)) 本会議のライブ中継のご案内

令和6年9月定例会より、本会議ライブ中継を開始しました！

これまで本会議の録画動画をYouTubeで配信していましたが、9月定例会分より、ライブ中継及び録画動画を専用サイトで配信しておりますので、パソコン及びスマートフォン等で是非ご視聴ください。

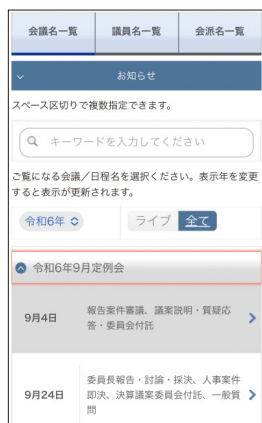
《視聴方法》

QRコードから

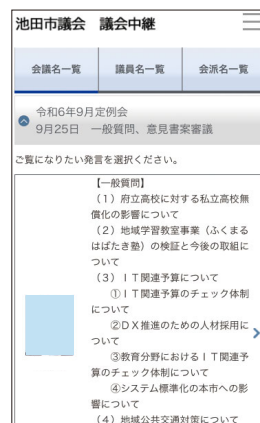
- 1 こちらのQRコードからサイトを開いてください。



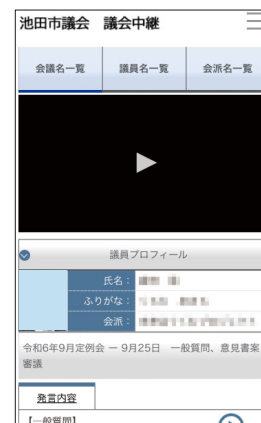
- 2 ライブまたは録画動画の会議をお選び下さい。



- 3 ご覧になりたい発言を選択してください。



- 4 再生ボタンを押してご視聴ください。※



※再生ボタンが表示されない会議は録画データ準備中です。会議終了後、約2週間後にアップ予定です。

池田市議会ホームページから

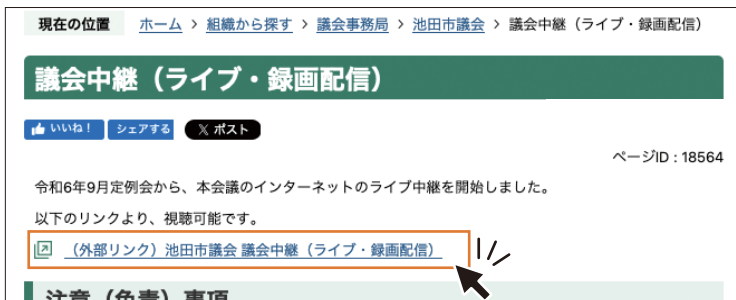
- 1 「池田市議会」を検索してください。



- 2 池田市議会ホームページ内の「議会中継(ライブ・録画配信)」をクリックしてください。



- 3 「(外部リンク)池田市議会 議会中継(ライブ・録画配信)」をクリックしてください。



- 4 ライブの再生ボタンまたは録画動画の会議をお選び下さい。※

※再生ボタンが表示されない会議は録画データ準備中です。会議終了後、約2週間後にアップ予定です。



- ①池田市の魅力の一つは職員による、人を中心としたまちづくり
- ②子どもに関わる全ての機関へのこども計画の浸透を望む



ささ むら ゆり こ
笹村 有理子
議員

大阪維新の会池田



問1 池田の活気あるまちづくりについて、民間との連携において行政として課題に感じることがあるか。

答1 まちづくりを進める上で、民間の取組の多様さから、行政組織の枠にとらわれない働き方も必要となることや、信頼関係をつくりつつ、人事異動後も関係を維持していく必要があることなどが課題。庁内間の連携強化や組織体制についても検討を重ねながら、よりよいまちづくりの実現に取り組む。

問2 こども計画策定に伴い、今後は特に教育機関で子どもが意見を表明する機会が必要となると考えるが、どのように考えるか。

答2 人格を形成する上で重要な時期にある児童・生徒が、自身の思いや考えを自由に表明できる「少年の主張」の実施にて、機会の保障に努めている。これまでも学校と連携し、生徒会交流会や子ども議会、中学生議会等の取組を行ってきたが、今後はさらに自由な意見を表明できる取組について検討する。

- ①民泊推進への見解は
- ②安藤百福邸跡地へのオフィス等建設予定と詳細は
- ③ローンセストン市への留学生の増員は可能か



ふる かわ ひろ のり
古川 裕倫
議員

大阪維新の会池田



問1 年間90万人がカップヌードルミュージアム大阪池田へ来訪していると言われている。池田駅や石橋阪大前駅近郊には大きなホテルがなく、本市をスルーする観光客が多いと理解するが、ホテル誘致が難しいなら民泊を推進するのはどうか。

答1 民泊は観光客誘致につながり、地域活性化の一助となるが、市民の快適な住環境の保全等についても注視する必要がある。

問2 安藤百福邸跡地にオフィス機能等を持つ施設を建設するという方向性が示されたが、この計画を歓迎する。完成時期と詳細を問う。

答2 安藤百福氏生誕120周年の2030年頃の完成と聞いている。本社機能や従業員数についての詳細は決まっていない。

問3 オーストラリアのローンセストン市への昨年度の留学生は1名だった。増員は可能か。

答3 令和元年度まで3名派遣していたが、ローンセストン市側から複数名の受入れが困難との申出があり、現在の形となった。

- ①ひきこもり状態にある市民の人数は
- ②ひきこもりの担当窓口の設置について



な むら けん じろう
名村 研二郎
議員

未来はぐくむプロジェクト



問1 ひきこもり状態にある市民(15歳～39歳)の人数はどのくらいと把握しているのか。

答1 全市的な人数については把握していない。今後、人数把握やニーズ把握のための実態調査を検討していきたい。

問2 全国1,741自治体のうち、実に85.4%がひきこもり相談窓口を明確化している。令和7年度には本市も担当窓口を明確化し、周知する必要があると考えるが、改めて見解を問う。

答2 現在は、様々な職種や機関が連携して、様々な支援に当たっている。しかしながら、相談したい方にとっては、実際どこに相談したらよいのか分からない状況なのも事実。現在、多機関協働会議の中で市民にとって分かりやすい相談窓口の在り方について検討している。今後の検討結果や経過を踏まえ、担当窓口の設置を前向きに検討していきたい。

- ①女性活躍推進の取組と環境整備について
- ②本市における人生会議(ACP)アドバンス・ケア・プランニングの取組について



おきもと じゅんこ
沖本 純子
議員

大阪維新の会池田



問1 本市消防本部の女性消防職員数及び育児休業・職場復帰の取組並びに、本庁1階への赤ちゃんステーションの設置について問う。

答1 女性消防職員数は7名。妊娠が分かった時点で日勤勤務に配置替えを行うと同時に、職場復帰しやすい体制を整えている。男女問わず積極的な育児休業を促し、働きやすい環境づくりに取り組みたい。本庁2階の階段室内に赤ちゃんステーションを設置しているが、認知度や利便性を高める取組、1階に活用できるスペース等を検討する。

問2 在宅医療・介護連携推進事業の現状と、高齢者向けのふれあいサロンなどで、「もしバナカード」を取り入れてみてはどうか。

答2 医療と介護の両方を必要とする高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最期まで続けられるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために取り組んでおり、池田市医師会とともに進めている。先日の市民啓発講座で利用した「もしバナカード」はおおむね好評であったため、今後も機会を捉えて紹介していきたい。

- ①対象拡充した産後ケア事業の利用状況と成果を問う
- ②産後ケア事業の申請方法、産前に申請できるのか問う



そのべ けいこ
園部 佳子
議員

未来はくむプロジェクト



問1 令和4年度から事業開始し、今年度から対象を拡充した産後ケア事業について、利用状況と成果を問う。

答1 対象者を「産後ケアを必要とする産婦とその子」に変更したところ、令和5年度は31名だった申請者が、今年度はすでに48名となっており、大幅に利用が増加した。産前産後からの切れ目ない支援の一助になっていると考えている。

問2 産後ケア利用のためには申請が必要だが、窓口へ行く必要があるか。生まれる前に申請をしておくことはできるか。

答2 利用申請は窓口での手続のほか、申請書の郵送や担当保健師が自宅訪問し、申請を受け付ける等、状況に応じて対応している。妊娠8か月から申請ができ、その場合は出産後に電話等で子ども未来課に連絡をいただいた後、利用券が郵送される流れになっている。産後ケア事業や産前に申請可能なこと等、まだ情報が行き届いていない部分もあり、周知に努めていく。

- ①音楽のまち池田にふさわしい教育振興は
- ②福祉人材不足に対する人材確保について
- ③重度身体障がい者への電力供給について



もりや ひろみち
守屋 大道
議員

池田未来の会



問1 石橋小や呉服小など全国大会に出場する学校もあり、外部指導者導入のさらなる必要性を感じるが、今後の事業展望を問う。

答1 本市では音楽教育の充実と発展を目指し、市内全校に専門的な知識を有する音楽実技指導者の派遣を実施している。今後も継続して派遣を実施し、児童・生徒の技能の向上及び指導する教職員の全体的な指導技術の向上を図っていく。

問2 福祉現場で働いている方々に対し、就職のお祝い金や家賃補助など本市独自の補助金を交付する方策がないか問う。

答2 事業所が参加する「介護魅力発信プロジェクトチーム会議」で情報共有。事業者ニーズを確認しつつ、効果的な人材確保策を検討。

問3 停電時、重度身体障がい者に対する支援体制が取れているか。

答3 長期停電への対応として、予備バッテリーの充電先の確保・供給について、重度身体障がい者のニーズを把握し、支援体制を検討。

- ① 居住環境支援協議会の設置について
- ② 軽度認知障がいの方を認知症に進行させない取組を



ふじもと まさひろ
藤本 昌宏
議員

公明党



問1 令和7年秋に施行予定の「改正住宅セーフティネット法」では、自治体による居住支援協議会の設置を努力義務化される。そして、単身高齢者、障がい者、子育て世帯等の住宅の確保に配慮が必要な方に対しての支援を住宅と福祉の関係者が連携して、居住支援体制の整備を推進すること。本市でも、そういった支援体制の構築に是非とも取り組むべきではないか。

答1 住宅確保要配慮者の現状と課題の解決に向けて、福祉部局との連携や他市の取組状況も踏まえ、研究する。

問2 認知症の予備軍である「軽度認知障がい」は、適度な運動や生活習慣病の治療などによって、健康な状態に回復できる可能性もあるとされている。認知症に進行させない取組の拡充を。

答2 認知症の方や家族に早期に関わって、早期診断・早期対応を行うための認知症初期集中支援チームの活動を強化する。予備軍については、その兆しが見えた時に早期対応できるように啓発に努める。

- ① 空港官舎跡地開発の進捗状況について
- ② 今井水路の現状と今後の対策について



にし がき さとし
西垣 智
議員

無所属



問1 空港官舎は平成24年7月に閉鎖され、この跡地開発は本市の発展にも少なからず影響があると考え。現在の進捗状況を問う。

答1 空港官舎跡地については、令和2年3月に温浴施設として開発許可を行ったものの計画は白紙となり、次の計画が進められている。

問2 箕面川から分岐され石橋商店街周辺を通る今井水路はここ数年、一定の雨量のある時を除き、水の流れていないことがほとんどである。そのため、水路にはたばこの吸い殻や空き缶等、あらゆるごみが放置されているが、この今井水路の現状をどのように考えているのか。

答2 現状として、今井水路への不法投棄等の環境面における問題は認識しており、これまでに注意喚起の看板掲示、定期的なパトロールや清掃等に取り組んでいる。今後も引き続き、今井水路の日常的な環境整備に努める。

- ① 地域学習教室事業（ふくまるはばたき塾）の検証について
- ② 自治体ライドシェア（自家用有償旅客運送制度）の活用について



くら た あきら
倉田 晃
議員

未来はくむプロジェクト



問1 平成28年度から始まり令和5年度までで廃止となった「ふくまるはばたき塾」の検証と今後の取組について問う。

答1 「ふくまるはばたき塾」は、中学生に対し、学力向上や家庭学習支援を目的に実施してきた。参加率は減少していたものの、参加生徒の学力向上や学習習慣の確立、また、放課後の居場所づくりにもなっていたものと考え。今後は、オンライン学習支援ツールの活用や放課後学習支援員の派遣など、より効果的な取組を推進していく。

問2 自家用有償旅客運送の運用改善について規制緩和が進み、全国的に「自治体ライドシェア」の事例が出てきている。中でも岡山県総社市の「総社市版ライドシェア」の取組が伏尾台地域と同じく「地域が主体である」ことから参考になると考えるが、見解を問う。

答2 「総社市版ライドシェア」の取組を参考に、無償のボランティアドライバーが不足し、運行が困難になってきている伏尾台地域の取組「らくらく送迎」の課題解消について研究していく。

- ①地域活性化について
②災害に備えた自治体と企業の協定締結強化の必要性について



まつもと こうじろう
松本 康二郎
議員

自由民主党



問1 池田市市街化調整区域まちづくり基本方針に基づいた、細河園芸センター周辺の地域振興拠点整備について、進捗状況を問う。

答1 現在、パラカ(株)とカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)より園芸センターの敷地を活用した活性化構想としてTSUTAYA PARK構想とする提案を受けており、現在の市場や見本園などの機能を残しつつ、植木を活用して市民が日常的に利用できる場所となるような施設整備に向け、園芸組合との協議を進めている。

問2 日清ホールディングス(株)の本社誘致を実現した上で、災害協定を結び、災害発生時に市民の皆様の命を救うことのできる非常食としてチキンラーメンなどの物的支援を依頼する協定締結の強化を図りたいと考えるが見解を問う。

答2 災害時に備えた資機材の事前購入は、保管場所及び財政的な面で課題があるため、指摘のとおり、協定締結は必要なことと認識。現在の協定締結に加え、今後必要に応じ、鋭意取り組んでいきたい。

- ①市内公共施設への給水スポットの設置について
②公共施設の使用料の受益者負担の考え方について



しも さこ あきら
下 峯 明
議員

池田未来の会



問1 給水スポットの設置は熱中症対策やマイボトルの普及に伴うプラスチック削減によるカーボンニュートラルへの道筋の一つとなり得る。まずは公共施設への設置を進めるべきと考えるが、見解を問う。

答1 設置場所や工事内容によって負担費用が異なるため協議をしていく必要があるが、利用者の多さ等も考慮しながらカーボンニュートラル実現に向けて前向きに検討していきたい。

問2 公共施設等再整備事業計画を策定中であるが、共同利用施設に限っても運用に約8千万円必要であり、こうしたコストをどのように確保していくかの議論が必要と考える。受益者負担の考え方を整理する必要があると考えるが、見解を問う。

答2 公共施設等再整備事業計画は施設の老朽化対策として進めるべき課題と認識。施設の適切な維持管理計画に基づいた上でコスト削減に取り組みつつ、将来世代に負担を先送りしないためにも、物価高騰の影響なども加味して総合的に検討していきたい。

- ①細河の植木産業のPRについて
②市民農園(民間)の周知について



なか た まさ のり
中田 正紀
議員

池田未来の会



問1 本市の基幹産業である細河の植木産業PRについて、これまでの活動と今後のPR展開について問う。

答1 これまで植木産業発展のために、さつき展の開催、農業祭での出店、細河植木見本園等で細河の植木のPR施策を行ってきた。今後、マンションや戸建て住宅の建設における緑化に関するご相談があった際、本市HP掲載中の「細河植木産業の魅力」について、チラシ配布などで紹介し、PRを行ってきたい。

問2 近年、「家庭菜園をしたい」との問い合わせを聞く。本市では市営での「年齢制限のない市民農園」はないものの、民間の市民農園は数か所ある。市民が農業へ接する機会や家族のレクリエーションとして、また、遊休農地の活用も考えた場合、双方にとってメリットがあると感じるが、本市としての広報について問う。

答2 市民農園の広報については、さらなる利用促進のため、農地所有者に確認の上、本市HPでの掲載を検討していきたい。

- ①市立池田病院の救急搬送について本市の受入れ体制は
- ②2次避難所の神田小学校において水没・浸水対策で電源装置確保は



あぐろ よしお
安黒 善雄
議員

大阪維新の会池田



問1 市立池田病院の救急搬送について、近年の主な搬送理由と熱中症の影響は。他市への搬送が多いと聞かすが、その理由と選別方法は。

答1 市立池田病院への救急搬送は高齢者の割合が増加し、その中でも肺炎や骨折が増加傾向。熱中症は4月からと早期化かつ増加傾向で約2%。本市救急搬送人員は令和5年中では6,304人で1日平均17.3人。そのうち他市への搬送は、1日平均8.4人。搬送先医療機関の選定は大阪府下統一のORIONシステムを使い、救急救命士が救急車内で患者の症状や観察結果を入力し、適切な病院へ搬送。ただし、脳神経外科等の専門性の高い患者は他病院へ。

問2 南海トラフ臨時情報の地震対策や水害対策で2次避難所の神田小学校の電源装置の水没対策の早期検討を。

答2 神田小の大規模改修時に合わせ、1階電源装置移設などを今後検討。



- ①慢性的な教員不足及び末永く池田の教育を担って活躍する施策は
- ②部活動の地域移行指導者の確保と指導体制について



みやけ まさき
三宅 正起
議員

大阪維新の会池田



問1 市内の小中学校の教員で、精神疾患により過去3年間に休職や退職に追い込まれた人数は。また、新たに教員となった若者が末永く池田の教育を担って活躍してもらうための施策は。

答1 過去3年間の精神疾患による休職者数は小学校4名、中学校7名であり、復職せず退職に至った人数は2名。若手教員に末永く池田の教育を担って活躍してもらうため、業務軽減のサポート体制の拡充を図るとともに、働き甲斐を実感できるような研修や研究を進める。

問2 地元企業・大学・体育連盟・地域のスポーツクラブ・事業者・学校の先生など指導者の確保ができるのか。子どもが安全に楽しく活動できる体制の確立が必要と考えるが、見解を問う。

答2 指導者の確保や指導体制の確立は地域移行の根幹をなすものである。今年度より、地域移行協議会を立ち上げ、関係各所と議論しながら地域移行計画案を議論。今年度中の計画策定に努める。

- ①安全確保できないなら万博児童・生徒招待事業不参加も
- ②市内PEAS汚染の実態は
- ③今井水路通水に向けて



やま もと たけし
山 元 建
議員

日本共産党



問1 熱中症の発生のおそれ、災害時の避難経路の不明確さ、メタンガスの爆発、猛毒ヒアリの生息等々危険が払拭されない場合、万博児童・生徒招待事業は撤退も検討すべきではないか。

答1 府の動向を注視して参加意向。事故等発生時の実施責任は学校、指導に関する責任は市教育委員会にある。

問2 結合力が強くて壊れにくく、少量でも体内に取りこまれると子どもの発達障がい、がん発症などの健康被害が起きるおそれが指摘されているPEAS(有機フッ素化合物)。市内での検出状況を問う。

答2 市として土壌・井戸水調査はしていない。水道水は5ng/ℓで国の暫定値(50ng/ℓ)以下。

問3 今井水路は街の景観保全、防災面、教育面、営農面、ヒートアイランド緩和で重要。暗渠化ありきではない通水策が求められるが。

答3 取水形態について府と協議中。取水元の箕面川への影響や維持管理についても考慮する必要がある。

- ①気候危機対策としての
樹冠被覆率拡大対策を
②「高齢者安全運転装置
設置」補助制度実施を



ふじ わら みちこ
藤原 美知子
議員

日本共産党



問1 地球温暖化による海面水温の上昇や気温の上昇が線状降水帯の発生
の要因の一つと考えられており、温暖化・気候危機対策が喫緊
の課題となっている。世界の大都市で進められている樹冠被覆率の拡大
が有効・経済的とされている。本市の緑被率と気候危機への備えは。

答1 本市全体の緑被率は51.7%、市街化区域に限ると16.9%。再生
可能エネルギー導入促進、ごみ減量化・資源化、環境学習の推進
等に取り組み、街路樹整備や公園の植栽、民有地の緑化推進にも取り
組んでいる。樹冠比率を高める緑化推進も温暖化対策に重要と認識。

問2 高齢ドライバーを対象とした交通事故防止や被害軽減を目的とし
て、国土交通省の認定を受けた後づけの安全運転支援装置購入や、
設置費用の一部を補助している自治体がある。本市も実施しては。

答2 本市は交通事故の減少と公共交通への円滑な移行を促すことを目
的に高齢者の免許返納支援事業を行っており、高齢者安全運転装
置設置事業補助については国や他市の動向を注視し、研究していく。

- ①SSWによるヤングケ
アラー支援について
②防災DXにおける避難
所でのマイナンバー
カード活用について



はま ち しんいちろう
浜地 慎一郎
議員

自由民主党



問1 厚労省ではヤングケアラー支援としてピアサポートやオンライン
による相談支援、関係機関との連携による教育相談体制の充実を
図ることを目的としたSSWの配置支援等の支援策の推進が示された。
本市におけるヤングケアラーの実態とSSWが行う支援は。

答1 1学期末時点で疑いも含めて十数件を把握。幼い兄弟の世話や家
事全般を担っている。学校のケース会議で助言を行い、当該児童・
生徒の実態に合わせて関係機関と連携し、適切な支援につなげる。

問2 デジタル庁がマイナンバーを活用した避難所運営の実証実験を実
施し、効率化だけでなく利便性においても有益であることが実証
された。個人情報を瞬時かつ正確に把握することによって、その個人
の有益性が担保されると考える。今後国から方針が示されると思うが。

答2 デジタル庁が実施した実証実験において入所手続業務で最大
90.2% 報告書作成業務で最大68.4%の時間削減効果が確認され
た。防災DXの取組を推進していきたい。

献血推進活動を実施します

本市議会が主催となり、団体献血
や周知活動並びに骨髄バンク登録の
推進活動を行います。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

日時：令和6年12月1日(日)
午前10時～午後4時

場所：ダイエー池田駅前



議会日誌

月 日	内 容
7 23	各派代表者会議
8 29	各派代表者会議 議会運営委員会
9 4	市議会定例会 市議会だより編集 特別委員会
6	土木消防委員会
9	厚生委員会
10	文教病院委員会
11	総務委員会

月 日	内 容
9 24	各派代表者会議 議会運営委員会 市議会定例会
25	市議会定例会 議会運営委員会
10 3	決算説明会 議会運営委員会
7	市議会だより編集 特別委員会
16	市議会だより編集 特別委員会

議会の予定

12月定例会は、次の日程で開催する予定です。本会議・委員会はいつでも傍聴できます。開会は、いずれも午前10時からの予定です。(定員あり)

月	日	曜日	内 容
12	3	(火)	本 会 議
	6	(金)	委 員 会
	9	(月)	委 員 会
	10	(火)	委 員 会
	12	(木)	委 員 会
	23	(月)	本 会 議
	24	(火)	本 会 議

「声の市議会だより」を 郵送で貸し出します

市内にお住まいの視覚障がいのある方(障がい者手帳をお持ちの方)に、「声の市議会だより」を無料で、郵送により貸し出しています。

お気軽にお問い合わせください。



お問い合わせは議会事務局
(電話) 754・6170

本会議・委員会を傍聴しましょう

本会議・委員会は誰でも傍聴できます。本会議は、市役所4階傍聴席入口で住所、氏名を記入するだけで傍聴できます。

本会議を傍聴される方への手話通訳も行っておりますので、ご希望の方は、事前(おおむね5日前まで)に議会事務局まで申し込んでください。

委員会は、傍聴席の関係で5人まで傍聴できます。なお、5人を超えた時は、別室で音声を聞くことができます。



胡摩窪亮太議員が 辞職

令和6年8月6日付で胡摩窪亮太議員より議員辞職願が提出され、令和6年8月31日をもって辞職することを許可しました。



やまばと

元日に起きた能登半島地震の復興途中に、9月21日から23日にかけて発生した豪雨災害で再び被災された地域の方々にお見舞い申し上げます。命を落とされた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、行方不明の方々が一日も早く発見されることを心より願っております。

さて、本市においても安心・安全な暮らしは全世代に共通する願いと心得て、防犯・防災等の取組が進められております。今年度は阪神・淡路大震災から30年の節目であり、防災イベ

ントが企画されたり、新消防庁舎整備に向けた基本構想の策定が進められていたりしていますが、行政や市政の情報が市民の皆様に分かりやすく届き、正しい情報を知って生かしていただくこともまた、安心に暮らす上で大切なことではないでしょうか。

紙面でも取り上げた本会議のライブ中継や本紙「いけだ市議会だより」をご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



市議会だより
編集特別委員会

●委員長 藤本 昌宏 ●副委員長 下窄 明
●委員 松本 康二郎 古川 裕倫 園部 佳子 藤原 美知子

いけだ市議会だより No.191
令和6年(2024年)11月1日発行

編集発行：池田市議会 <https://www.city.ikeda.osaka.jp/>
〒563-8666 大阪府池田市城南1丁目1番1号
TEL. 072-754-6170 FAX. 072-753-5414

